

笑って 語って つながって

今こそめざそう！
共に生きる社会を



石川門



輪島・千枚田



兼六園



山中温泉・こおろぎ橋



安宅の関

第7回

全国精神保健福祉家族大会

みんなねっと 石川大会

会期 2014年10月16日(木)17日(金)

主会場 金沢歌劇座 参加費 3,000円(障害のある人500円/学生1,000円)

主催 公益社団法人全国精神保健福祉会連合会/石川県精神障害者家族会連合会

石川大会
事務局

〒920-8201 石川県金沢市鞍月東2丁目6番地 石川県こころの健康センター内
TEL:076-238-5761 FAX:076-238-5762

ごあいさつ

第7回全国精神保健福祉家族大会 みんなねっと石川大会

第7回全国精神保健福祉家族大会みんなねっと石川大会開催にあたり一言ご挨拶申し上げます。昨年は、障害者差別解消法が成立し、障害者権利条約が批准されるなど障害福祉分野で大きな動きがありましたが、家族会にとってもある意味節目の年であったと言えると思います。中でも、精神病患者監護法以来100年以上の長きにわたり続いてきた保護者制度が廃止になったことは特筆すべきことでした。

保護者制度の撤廃は私たち家族の長年の要望でありその実現に向け、都道府県連及び全国の家族会からの声を背に当会も積極的に働きかけてきたところですが、また同時期に障害者雇用促進法が改正され、精神障害者の雇用義務が、法に謳われたことも大きな成果だといえます。しかし、残された課題も又大きいと言わざるを得ません。保護者制度はなくなったとはいえ、医療保護入院における家族の同意要件が残ったことは極めて遺憾です。又、精神障害者の権利擁護システムがなされなかったことも問題でした。精神障害者の雇用義務の明文規定はできましたが、施行時期は早くとも平成30年以降と、大幅に先送りされたことも問題です。更には、依然として残る障害種別間格差も未解決です。

そこで本年は残された課題を一つ一つ解決するためにも、まずは、家族会設置運営の強化を図り、賛助会員の増加を図っていききたいと思います。賛助会員を増加させるため、本年は、地方行政の障害担当の方々にも働き掛けていききたいと思います。次に訪問による本人を含めた家族支援です。一朝一夕にできるものではありませんが、昨年に引き続き取り組んでいききたいと思います。更に、障害種別間格差は正には、運動が欠かせません。JR等公共交通運賃割引、重度障害者医療費の助成の無料化、精神障害者相談員制度の法制化等声を上げなければ実現はしません。ともに声を上げ続けていききたいものです。今大会がご参加の皆様方に取りまして実りあるものであることを願い主催者あいさつに代えさせていただきます。

公益社団法人
全国精神保健福祉会連合会
(みんなねっと)
理事長 本篠 義和



みんなねっと石川大会へのおさそい

今年、我が国初の家族会が、茨城県立友部病院を皮切りに誕生してから55年の節目の年に当たります。また、障害を理由とする差別をやめ、誰もが平等に暮らせる社会の実現をめざすことを世界共通のルールにしようとする「障害者の権利に関する条約」を批准した年でもあります。

この記念すべき年に、第7回全国精神保健福祉家族大会を石川の地＝金沢で開催できることを大変光栄に思います。本大会を準備するに当たっては、石川県、金沢市をはじめ県内の精神保健福祉関係諸団体・個人のご協力をいただきました。こうした支援に支えられ、実行委員会は北陸・北信越らしい地方の味を失わない大会にしよう、懸命に努力を続けました。

後は、全国通津裏裏から多くの方々がお集まりになり、大会に魂を吹き込んでいただければと願っています。精神に障害のある人や家族が直面している日頃の悩みや取組みをはじめ、それぞれのお立場から、支援の中身や施策の内容等について、明るく語りあい、つながりを深め合うことが出来れば幸いです。

夏苺郁子、川崎康弘両先生のご講演に、石川でも期待が広がっています。加えて、分科会や懇親会など石川大会全体をとおして、全国各地の取組みの経験が交流され、国や自治体の新しい施策の情報にも接していただき、これからの新たなエネルギーの発揮につながるならば幸いです。それはまた、批准した「権利条約」にも後押しされ、我が国の精神障害のある人に関する法制度や施策を、世界に恥じない水準に改善する確かな推進力にもなることでしょうか。

石川の県都＝金沢は、幸いにして戦災を免れ、歴史と伝統が息づく落ち着いた街です。会場の金沢歌劇座は、国の特別名勝兼六園や好評をいただいている金沢21世紀美術館のすぐ近くです。食材も豊富で、美味しい地酒やお菓子も揃っています。また、大会終了後に少し足を延ばしていただければ、能登にも加賀にも豊かな温泉街があります。他にも、お勧めのスポットにはこと欠きません。

是非とも、お誘いあわせの上お越しくださし、みんなねっと石川大会の成功にお力添えくださいますよう、ご案内を兼ねましてお願い申し上げます。

第7回全国精神保健福祉家族大会
実行委員会 委員長
石川県精神障害者家族会連合会
会長 浦田 洋



開催要項

「笑って 語って つながって」
～今こそめざそう！ 共に生きる社会を～

趣 旨

平成25年4月、障害者総合支援法が施行されたのに続き、6月には精神保健福祉法、障害者雇用促進法、そして障害者差別解消法が相次いで成立しました。こうした一連の法改正等を通じて、障害の有無にかかわらず、互いに一人の人間として認めあい、差別を許さない社会へ向かっての歩みが始まろうとしています。この背景には、社会モデルや合理的配慮など新たな概念を創造し、それを駆使して、障害とは何か？ 差別とは何か？ について解明した「障害者の権利に関する条約」(公定訳案)がありました。

平成23年に、ガン・脳卒中・心筋梗塞・糖尿病に精神疾患を加え五大疾病となったことに伴い、平成25年以降策定の多くの都道府県の医療計画に精神疾患が盛り込まれるようになりました。

こうした動きも受けて、「笑って 語って つながって ～今こそめざそう！ 共に生きる社会を～」を石川大会のメインテーマに設定しました。本大会を機に、私たち家族は、保健・医療・福祉関係者はもとより、就労や教育など多くの方々を合わせて、障害による差別がない社会の実現めざし、新たな努力を始めようとしています。

また、ここ数年、加速する高齢化も手伝って、家族への支援が注目されるようになりました。先進諸国の実践に学び、精神疾患で苦しむ人を早期に医療につなげるためにも、慢性化した人への適切な対応のためにも、訪問型の家族支援は喫緊の課題です。

病気があっても、自己の存在意義を自覚し、地域で生きている喜びを感じてほしい、親亡き後も不安なく暮らせる社会を築きたい…これが私たち家族の願いです。そのために、今、何をしたらよいのかをご一緒に語り合い、学び合ひましょう。

これを通じて、障害のある人もない人も、女性も男性も、子どもも高齢者も生き生きと自分らしい生き方ができる社会の姿が見えてくるのではないのでしょうか。全国各地から、多くの皆様の参加をお待ちしています。

(2013.11.24)

- 主催 公益社団法人 全国精神保健福祉会連合会
石川県精神障害者家族会連合会
- 開催日 10月16日(木)・17日(金)
- 定員 1,000人
- 主会場 金沢歌劇座 (石川県金沢市下本多町6番丁27番地)

日 程

第1日目 10月16日(木)

時 間	内 容
10:00	受 付 (金沢歌劇座ロビー)
11:15	オープニングセレモニー (琴曲・謡曲)
12:00	開 会 式 開会の挨拶 主催者挨拶 来賓祝辞 来賓・祝電紹介
12:45	休 憩 (15分)
13:00	基調講演 『「あなた 病気の人、私 治す人」から 『私も家族の一人です』と言えるようになって見えてきたこと』 講 師：夏苺 郁子 氏 児童精神科医・やきつべの径 診療所 医師
14:15	活動報告 「障害者施策の動きと私たちが求める家族支援」 報告者：川崎 洋子 氏 公益社団法人 全国精神保健福祉会連合会 前理事長
14:45	休 憩 (20分)
15:05	行政報告 厚生労働省
15:35	記念講演 「精神科利用法 -叩けよ、さらば開かれん-」 講 師：川崎 康弘 氏 金沢医科大学精神神経科学教授
16:50	事務連絡・移 動
18:30 ～20:30	懇 親 会 金沢エクセルホテル東急

第2日目 10月17日(金)

時 間	内 容
9:00	受 付
9:30	分 科 会 第1分科会 家族会活動 「何が活力の源か？」 ～家族会活動これからの10年～ 第2分科会 就労促進 「障害があっても働ける」 ～働くことを妨げているのは何か～ 第3分科会 偏見・差別 「偏見・差別と向き合って」 ～精神障害への社会的偏見・差別について～ 第4分科会 家族支援 「家族への支援について」 ～家族が望む「家族支援」とは～ 第5分科会 障がいのある本人の活動 「元気でやっています」 ～福祉サービスを上手く使って～
11:30	休 憩・移 動
11:45	閉 会 式 分科会報告 大会アピール 次期開催地挨拶 閉会のあいさつ

全体会 10月16日(木)

オープニングセレモニー

11:15～11:50

琴曲演奏

戦災を免れた金沢は、木々の緑に囲まれ、鼓・三味線・笛など伝統芸能が根付いた静かな街です。今回は、開会式直前で人の出入りがあることを見込んで、女性3人によるお琴の合奏を企画しました。遠くからお越しの皆様には、お疲れを癒し、「金沢らしい」和んだ雰囲気味わっていただければ幸いです。



謡曲演奏

能楽の盛んな金沢での開催に相応しいものとして、実行委員の道見さんから謡曲の説明とサワリを実際に披露してもらいます。謡は儀式であり、以降の進行にいくらかの張りを生じさせてくれることでしょう。

開会式

12:00～12:45

開会の挨拶 主催者挨拶
来賓祝辞 来賓・祝電紹介

基調講演

13:00～14:15

『「あなた 病気の人、私 治す人」から
『私も家族の一人です』と言えるようになって見えてきたこと』

講師：夏苺 郁子 氏

児童精神科医・やきつべの径 診療所 医師

現役の精神科医ですから、病気や治療のお話伺いたいところですが、今回は演題にもあるとおり、家族として悩んだり苦しんだりされたご経験、そして家族である(あった)ことを明かしたことで何がどのように変わったのか? 今、私たちに訴えられたいことなど縦横に語っていただきます。時間が限られているのが残念ですが…。

活動報告

14:15～14:45

「障害者施策の動きと私達が求める家族支援」

報告者：川崎 洋子 氏

公益社団法人 全国精神保健福祉会 前理事長

長年の家族会の願いだった保護者制度はなくなりましたが、医療保護入院の家族等の同意が位置づけられ、課題は残りました。家族が障害者の世話をするのが当たり前のわが国の状況を変えなくてはなりません。今困っている私たちにどのような支援がされるべきか、家族一人一人が声をだしていくときです。家族といっても親だけではありません。兄弟姉妹、伴侶が病気の方、また、親御さんが病気の方など、それぞれが大変さを抱えています。家族の負うことを無くし、家族が普通に楽しみ、喜びを持って生きていける社会の実現をこの大会で考えていきたいと思えます。

行政報告

15:05～15:35

厚生労働省

記念講演

15:35～16:50

「精神科利用法 ー叩けよ、さらば開かれんー」

講師：川崎 康弘 氏

金沢医科大学精神神経科学教授

統合失調症や感情障害の病態解明のため、脳科学的な臨床研究に取り組まれている充実期にある気鋭の学者であり、精神科医です。現在、5つもの学会に所属し、学術論文も多数発表されています。今回は日頃の研究成果にも触れながら、家族の苦労にも心を寄せ、平易に親しみやすい言葉でお話しいただきます。

分科会 10月17日(金) 9:30～11:30

第1分科会 家族会活動

何が活力の源か？ ～家族会活動これからの10年～

新しい会員が増えない。会員の高齢化が加速し、止まらない。役員を引き受けてくれる人がいない。こんな話題に事欠かない昨今です。

しかし、会員の多くは「家族会に入って救われた」と一度ならず実感しており、それ故に「家族会を無くしてはいけない」という思いを強くもっています。また、お互いに共通の悩みを抱える一人として、それをリアルに出し合い、そして聴く事を通じて、計り知れないほど多くのことを学んでいます。

だからこそ、今日の例会に出てきて良かった。次回もまた出よう…。そんなエネルギーが湧いてくるのではないのでしょうか？ その活力をバネに、家族会活動の「これから」を展望し、希望をもって活動していくため、今何をしたら良いのか、各自の体験を基におおいに語り合しましょう。

コーディネーター：木全 義治 公益社団法人 全国精神保健福祉会連合会 副理事長
 問題提起者：眞壁 博美 東京
 出店 三恵子 福井
 小林 照子 石川
 司会者：星 真人 新潟

第2分科会 就労促進

障害があっても働ける ～働くことを妨げているのは何か～

「雇用率を達成するための雇用」から「企業に必要なだから雇う」へ。障害のある人は「助けなければならぬ対象」から「仕事の結果を出すことで信用を得る」へ。「本人や家族の自助努力には限界がある」から、身近な「就労支援事業所を利用する」へ。「福祉的就労」から「一般就労」へ。「障害があるから配慮」から「障害があるゆえの強み（障害特性業務を集めることで実績を上げる）」へ。など、障害のある人の就労についても、権利条約を受けて発想の転換が求められているのではないのでしょうか？

働くことを通じて、自分の仕事に責任をもつことができるようになり、それが自信につながり、社会への視野を広げ、社会生活を広げていく糧になればと願うものです。

新聞や雑誌上で踊る「見出し」レベルからは程遠い現実（実情）を具体的に出し合い、理解を深めましょう。

コーディネーター：中田 なみ子 全国精神障害者地域生活支援協議会 理事
 本田 雄志 石川県精神障害者支援事業所連絡会 会長
 問題提起者：金塚 たかし 大阪
 田邊 成治 新潟
 石田 哲夫 石川
 司会者：寺田 秀雄 富山

第3分科会 偏見・差別

偏見・差別と向き合って ～精神障害への社会的偏見・差別について～

精神疾患に対する社会的偏見は、患者本人だけでなく家族をも巻き込んで、深く根をはり、頑強にのさばり続けています。

そのため、障害のある本人・家族は、病気そのものの苦しみや「支援」がないことの苦しみに加えて、社会の「理解」がないことで苦しんでいます。例えば、経済的理由から治療を中断したりして再発する例、年老いた親が自らの亡き後を憂いながら死を迎える例など、先進国として実に恥ずかしい例が後を絶ちません。また、国策として続けられてきた隔離政策への謝罪や反省はなく、学校教育でも、薬物濫用を戒める指導はあるものの、精神疾患についての教育は全く行われていません。これでは、長期間にわたって醸成されてきた偏見やそれを行動化した差別は無くならないのではないのでしょうか？

権利条約が発効した今日も解消されていない「この国に生まれた不幸」を、今後どのように解消していけばよいのか、お互いの体験を基に語り合い、差別を許さないための理解を深め合しましょう。

コーディネーター：夏刈 郁子 児童精神科医・やきつべの径診療所 医師
 問題提起者：野地 芳雄 京都
 戸田 充文 長野
 中元 雅子 石川
 司会者：浦田 洋 石川

第4分科会 家族支援

家族への支援について ～家族が望む「家族支援」とは～

精神に障害のある人の家族が願うのは、何よりも病気の予防や治療法が格段に進歩し、本人の病気が回復することです。仮に、それが叶わない場合でも、精神保健医療福祉システムが高度に整備され、本人のみならず、家族も落ち着いて暮らしたいと願っています。

また、周りを見渡してみても、本人が今より幸せになれないのではないのか？ 偏見が強く押し寄せはしないか？ 本人へのケアから家族（親）は何時になったら解放されるのだろうか？ などと、見通しの立てにくい生活に不安と焦りを感じながら暮らしています。

特に、本人が苦痛を訴えながら、受診を拒否したりしている時などに強く願うのは、多職種チームで訪問して対処してほしい…などと強く望む声が絶えません。

イギリスなどで取り組まれ、既に実現して効果を上げている例についての報告も交えて、理解を深め希望にと繋げていきましょう。

コーディネーター：角田 雅彦 石川県こころの健康センター 所長
 問題提起者：川並 正幸 滋賀
 朝日 眞知子 富山
 佐藤 純 ノートルダム女子大学准教授・みんなねっとプロジェクトチーム
 司会者：榛葉 智昭 長野

第5分科会 障害のある本人の活動

元気にやっています
～福祉サービスを上手くつかって～

障害を抱え、それと付き合いながら地域で暮らしていくことは、権利条約発効後の今日でも簡単なことではありません。しかし、自らの努力と周囲の理解を得つつ、福祉サービスを上手く使って、生き生きと生活している人が増えてきているようです。更に、病気や障害を隠さずに、必要な支援を受けながら、働き続けている人も少なくありません。

また、障害のある本人の頑張りを正しく評価し励ましなが、困難を恐れず、支援者として情熱を傾けておられる専門家の方々も大勢おられます。

かつては厳しい時期を経験し、それを乗り越えてきた貴重な体験や、今描いている夢など愉快地に楽しく、様々な方々から報告してもらいます。それらを聴いて、フロアーからも活発に発言し、明るく交流を深めましょう。

- コーディネーター : 荒田 稔 社会福祉法人 なごみの郷 理事長
 問題提起者 : 拓殖 昭和 岐阜
 笠原 健 兵庫
 上野 勝洋 石川
 司 会 者 : 小寺 清隆 福井

後援団体

(予定・順不同)

後援団体・全国

- 内閣府
 厚生労働省
 社会福祉法人 全国社会福祉協議会
 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構
 全国精神保健福祉センター長会
 全国保健所長会
 特定非営利活動法人全国精神障害者団体連合会
 公益社団法人 日本てんかん協会
 社団法人 日本自閉症協会
 公益社団法人 全日本断酒連盟
 社会福祉法人 全日本手をつなぐ育成会
 社会福祉法人 日本身体障害者団体連合会
 公益社団法人 日本精神保健福祉連盟
 公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会
 公益財団法人 日本精神衛生会
 公益社団法人 日本精神科病院協会
 公益社団法人 日本精神神経科診療所協会
 NPO法人 全国精神障害者地域生活支援協議会 きょうされん
 社団法人 日本社会福祉士会
 全国精神保健福祉相談員会
 社団法人 日本精神科看護技術協会
 公益社団法人 日本精神保健福祉士協会
 NPO法人 全国精神障害者就労支援事業所連合会
 一般社団法人 日本作業療法士協会
 精神科臨床薬学研究会
 社会福祉法人 NHK厚生文化事業団
 社会福祉法人 朝日新聞厚生文化事業団
 社会福祉法人 読売光と愛の事業団
 社会福祉法人 中央共同募金会
 財団法人 日本チャリティ協会
 公益財団法人 明治安田こころの健康財団

後援団体・県内

- 石川県
 金沢市
 石川県社会福祉協議会
 金沢市社会福祉協議会
 石川県医師会
 石川県保健医協会
 石川県保健所長会
 石川県神経精神科医会
 日本精神科病院協会 石川県支部
 石川県精神保健福祉協会
 日本てんかん協会 石川支部
 石川県薬剤師会
 石川県社会福祉士会
 日本精神保健福祉士協会 石川県支部
 石川県看護協会
 日本精神科看護技術協会 石川県支部
 石川県医療ソーシャルワーカー協会
 石川県作業療法士会
 石川県臨床心理士会
 日本精神神経科診療所協会 石川県支部
 石川県病院薬剤師会
 石川県精神障害者支援事業所連絡会
 石川県障害者社会参加推進センター
 石川県障害者職業センター
 石川県メンタルヘルスポランティア連絡協議会
 きょうされん 石川支部
 北国新聞社
 中日新聞社 北陸本社
 読売新聞社 北陸支社
 朝日新聞 金沢総局
 毎日新聞 北陸総局
 NHK 金沢放送局
 MRO 北陸放送
 HAB 北陸朝日テレビ
 テレビ金沢
 石川テレビ

大会参加・宿泊等のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度「第7回全国精神保健福祉家族大会」が石川県金沢市において開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。全国各地より参加される皆様方のご便宜を図るため、首記大会の参加登録・宿泊・観光等の業務をJTB中部 金沢支店が担当させていただくことになりました。

大会のご成功に向け、スタッフ一同努力する所存でございますので、皆様のお申込みを心よりお待ちしております。

敬 具
平成26年3月末日
JTB中部 金沢支店

1. 申込方法のご案内について

(1) 申込方法

- ・申込書に必要事項をご記入の上、FAX・郵送・E-Mail（申込書添付）にてお申込みください。
- ・お申込み内容に変更が生じた場合は、申込書に加筆訂正の上、弊社にFAX・E-Mailにてご連絡ください。（申込書の控えを必ず保管してください。）
- ※お電話による申込み・変更等は誤扱い防止のため、お断りしております。ご了承下さい。
- ・原則としてお申込み順とさせていただきますので、お早めにお申込みください。
- ・予約内容の変更・取消につきましては、営業時間内の受付とさせていただきますので、予めご了承くださいませ。
- ・ご請求は申込代表者様に発送させていただきます。ご請求先（名）が異なる場合は申込書を分けてお申込みください。

(2) 申込締切日

平成26年9月2日(火) 必着

(3) クーポン発送及びお支払いについて

- ・お申込み後、まずは申込回答書をFAX・E-Mailにて返信させていただきますので、お申込内容と相違がないか必ずご確認ください。
- ・大会開催日の2週間前に大会参加証・分科会参加証・懇親会参加証・宿泊確認証・請求書・交通手配（JR券・航空券など）等をお送りさせていただきます。
- ・旅行代金は請求書記載の銀行口座へ指定日までにお振込みください。
※銀行振込手数料はお客様ご負担となります。予めご了承ください。
- ・大会開催日の1週間前になりましても、宿泊確認書・請求書等が到着しない場合は、お手数ですが弊社大会担当までお問い合わせください。
- ・領収証が必要なお客様は、予め申込書のお客様通信欄に「領収書必要」及び「宛名」など記載方法をご記入の上、お申込みください。

(4) 個人情報について

- ・お預かりしました個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」並びに「当社個人情報保護方針」に基づき、漏洩・不正利用・改ざんなどのないよう適正な管理に努めます。また、保有の必要がなくなった個人情報については確実に速やかに消去いたします。

(5) 申込先

〒920-0917 石川県金沢市下堤町30
JTB中部 金沢支店『第7回全国精神保健福祉家族大会』デスク
担当/川田・武内 営業時間/9:30~17:30（土・日・祝日除く）

TEL : 076-264-2272 **FAX : 076-262-6156**

2. 参加申し込みのご案内

(1) 参加申込のご案内

◎参加ご希望の方は、申込書の参加種別欄に○印をご記入ください。

■全体会日時：**平成26年10月16日(木) 10:00 受付開始**

■参加種別及び参加費

【参加種別】①家族 ②障害のある人 ③一般 ④行政 ⑤学生

【参加費（資料含む）】

家族・行政・一般	3,000円
障害のある人	500円
学生	1,000円

(2) 分科会について

■分科会日時：**平成26年10月17日(金) 9:00 受付開始**

◎分科会参加ご希望の方は、申込書の分科会欄に申込番号をご記入ください。

【参加種別】申込番号① 第1分科会 「家族会活動」
申込番号② 第2分科会 「就労促進」
申込番号③ 第3分科会 「偏見・差別」
申込番号④ 第4分科会 「家族支援」
申込番号⑤ 第5分科会 「障がいのある本人の活動」

◎分科会お申込みは、お一人様1件とさせていただきます。

◎分科会希望欄には、必ず第3希望までご記入ください。尚会場の収容人数の都合によりご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。

(3)懇親会のご案内

◎懇親会参加希望の方は、申込書の懇親会欄に○印をご記入ください。

■参加費：7,000円（お一人様）

■日時：平成26年10月16日(木) 18:30 開始

■会場：金沢エクセルホテル東急

■アクセス：金沢歌劇座より、徒歩15分

3. 宿泊のご案内

◎宿泊予約をご希望の方は申込書の宿泊欄に申込番号をご記入ください。

①宿泊料金は、お一人様1泊朝食付、サービス料・税金込みです。

②宿泊設定日は平成26年10月15日(水)・16日(木)の2泊をご用意しております。

③ツインをご希望のお客様で同室を希望される場合は同室者氏名を必ずご記入ください。

④お申込順により、ご希望のホテルが確保できない場合がございますので、第2希望まで必ずご記入ください。

⑤朝食が不要な場合でもご返金はできません。予めご了承ください。

◎宿泊設定期間：平成26年10月15日(水)・10月16日(木)

No.	施設名	食事条件	部屋タイプ	宿泊料金	申込記号	アクセスのご案内 (会場まで/最寄バス停)
1	金沢エクセルホテル東急	1泊朝食付	禁煙 シングル	¥13,000	A-1	会場まで徒歩10分 最寄バス停“香林坊”
			喫煙 シングル	¥13,000	A-2	
			禁煙 ツイン	¥11,000	A-3	
			喫煙 ツイン	¥11,000	A-4	
2	ホテルトラスティ 金沢香林坊	1泊朝食付	禁煙 シングル	¥13,000	B-1	会場まで徒歩10分 最寄バス停“香林坊”
			喫煙 シングル	¥13,000	B-2	
			喫煙 ツイン	¥12,000	B-3	
3	金沢ニューグランドホテル	1泊朝食付	禁煙 シングル	¥9,000	C-1	会場まで徒歩15分 最寄バス停“南町”
			喫煙 シングル	¥9,000	C-2	
			禁煙 ツイン	¥8,000	C-3	
			喫煙 ツイン	¥8,000	C-4	
4	金沢ニューグランドホテル アネックス	1泊朝食付	禁煙 シングル	¥8,500	D-1	会場まで徒歩15分 最寄バス停“南町”
			喫煙 シングル	¥8,500	D-2	
			禁煙 ツイン	¥7,500	D-3	
			喫煙 ツイン	¥7,500	D-4	
5	アパホテル 金沢中央	1泊朝食付	禁煙 シングル	¥8,500	E-1	会場まで徒歩10分 最寄バス停“片町”
			喫煙 シングル	¥8,500	E-2	
6	アパホテル 金沢片町	1泊朝食付	禁煙 シングル	¥7,500	F-1	会場まで徒歩10分 最寄バス停“片町”
			喫煙 シングル	¥7,500	F-2	
			禁煙 ツイン	¥7,500	F-3	
			喫煙 ツイン	¥7,500	F-4	
7	東横イン 金沢兼六園香林坊	1泊朝食付	禁煙 シングル	¥6,000	G-1	会場まで徒歩10分 最寄バス停“香林坊”
			喫煙 シングル	¥6,000	G-2	
8	ホテルクラウンヒルズ金沢	1泊朝食付	禁煙 シングル	¥6,000	H-1	会場まで徒歩10分 最寄バス停“片町”
			喫煙 シングル	¥6,000	H-2	
			禁煙 ツイン	¥5,500	H-3	

※宿泊料金は、お一人様1泊朝食付き、サービス料・税金込みの料金です。

※ツイン料金は、2名1室でご利用の場合のお一人様の料金です。

4. 交通手配のご案内

JR券・航空券など、全国から金沢市までの交通機関につきましても、弊社でご手配させていただきます。交通手配をご希望のお客様は、別紙のお申込書の「交通手配通信欄」に乗車日・列車名(便名)・乗車区間等をご記入ください。弊社からお申込内容確認のご連絡をさせていただきます。

5. 昼食のご案内

(1)予約設定日：平成26年10月16日(木)・10月17日(金)

(2)代 金：1食につき 1,000円(お茶つき・税込)

※お弁当のお渡しは、事前にお送りする「お弁当引換券」との引き換えになります。当日のお弁当販売は行いませんのでご注意ください。

(3)お弁当の引換所：ホール入り口(受付)

(4)食 事 会 場：大集会室

(5)申 込 方 法：お弁当をお申込みのお客様は申込書の弁当欄に○印をご記入ください。

6. 当日受付けの申込

◎参加種別及び参加費につきましては2ページ前の申し込みのご案内をご覧ください。

1日のみのご参加でも、所定の参加費をいただきます。

(1)当日参加申し込みのご案内(初日)

■全体会日時/平成26年10月16日(木) 10:00 受付開始

(2)当日参加申し込みのご案内(2日目、分科会より参加の場合)

■分科会日時/平成26年10月17日(金) 9:00 受付開始

7. お申込後の変更・取消料について

予約内容の取消・変更が発生した場合は、下記取消料を申し受けます。

(取消日は、旅行開始日の前日から起算します。)

また、変更・取消などにより、ご返金が生じた場合は大会終了後にご指定の口座へご返金させていただきます。

①参加費／懇親会／弁当

取消日	8日前まで	7日前～当日まで
取消料	無料	100%

②宿泊

取消日	8日前まで	7日前～2日前まで	前日	当日 ※右記を除く	旅行開始後取消 無連絡(不泊)
取消料	無料	30%	40%	50%	100%

③交通機関

取消料は、各交通機関の定める払戻手数料・取消料を申し受けます。

8. 石川県の観光案内

能登地区

白米千枚田 高洲山の裾野の1.2ヘクタールにわたる急斜面に、幾重にも段になった田んぼが広がっています。その数は1,000以上です。1枚の田の平均面積は18平方メートル程です。耕運機も入らない狭さのため、栽培は昔ながらの手作業で行い、平地の数倍の労力を必要とします。千枚田を耕作する白米では、後継者不足が深刻ですが、千枚田を後世に残すための保存活動に取り組んでいます。2001(平成13)年1月29日、国の名勝に指定されました。07年春からは、田んぼのオーナー制度がはじまっています。

輪島朝市 朝8時から朝市通りには、新鮮な海産物をはじめ干物や野菜、民芸品などを扱う露店が、道の両側に所狭しと並びます。その数は約200軒です。朝市では、奥能登の素朴な人情を感じることができます。売る人も買う人も女性です。町の一日は、朝市の「買うてくだあー」の呼び声から始まります。露店を開く場所は、親子で何代も引き継がれています。野菜などは近所の農家のおばちゃん、新鮮な魚介類は漁師町の女性たちが売りに出ます。輪島の女性は働き者で「亭主の一人や二人養えない女は甲斐性なし」と自負しているのです。朝市で売られるものに「値札」はあまり付いていません。値段は交渉次第、買い手も売り手もこれを楽しんでいるのです。

能登島水族館 のとじま水族館は、能登半島近海の魚介類を中心に、約500種4万点を展示しています。世界最大の魚「ジンベエザメ」が見られるのは、日本海側でのとじま水族館だけです。目の前を悠然と泳ぐ、迫力ある姿を「ジンベエザメ館青の世界」で、ぜひ見てください。イルカ・アシカショーをはじめ、カワウソの「おやつタイム」、アザラシの「お食事タイム」、ペンギンの「お散歩タイム」など、多彩なショーがめじろ押しです。夏には公園内ビーチで「イルカとのふれあいビーチ」も開催しています。トンネル水槽「イルカたちの楽園」や、幻想的な「クラゲの光アート」も大人気です。

和倉温泉 開湯1200年とされる歴史の古い温泉で、傷ついた白鷺が癒しているのを漁師が発見したと伝えられています。地名の和倉とは「湧く浦」、つまり湯の湧く浦(入り江)であり、海の中から発見されました。そのため、潮が退いている時でないとう湯を利用することができなかったが、近世には七尾城主の畠山氏、加賀藩の前田氏によって温泉が整備され、共同浴場が置かれたのが始まりです。日本を代表する旅館『加賀屋』をはじめとする、高級旅館が多くまた新しくなった総湯なども人気の温泉です。

千里浜なぎさドライブウェイ 波打ち際を自動車で走れる、国内唯一の海岸です。砂の粒子が細かく、しかも海水を含んで固く締まっていることが、その秘密。沈む夕日を眺めながらのドライブは最高です。区間は宝達志水町今浜から羽咋市千里浜町までの約8キロのドライブウェイです。

金沢地区

兼六園 江戸時代の回遊林泉式庭園の特徴を今日に残す代表的庭園で、水戸の偕楽園、岡山の後楽園とともに日本の三名園と称されています。築庭は1676(延宝3)年加賀5代藩主綱紀に始まり、約180年を費やしました。宏大、幽邃、人力、蒼古、水泉、眺望の六勝を兼ね備えるという意味から命名されました。ことじ灯籠、雁行橋、霞ヶ池など見どころが多数あります。サクラやカキツバタ、紅葉、雪吊りと四季折々の美しさが楽しめます。

ひがし茶屋街

卯辰山麓を流れる浅野川の川岸には、今でもキムスコ（木虫籠）と呼ばれる美しい出格子がある古い街並みが残り、昔の面影をとどめています。灯ともし頃にもなれば、今でも軒灯がともる茶屋から三味線や太鼓の音が聞こえてきます。五木寛之著「朱鷺の墓」の舞台としても知られています。また、2001（平成13）年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され、「街並みの文化財」として保存策が進められています。

長町武家屋敷跡

長町かいわいは、加賀藩士・中級武士たちの屋敷跡です。木羽板ぶきの屋根のついた黄土色の土塀や、武士窓のある長屋門が当時の面影をしのばせます。雪から土塀を守る「こも掛け」は金沢の冬の風物詩となっています。屋敷を公開している野村家では藩士の暮らしぶりをうかがうことができ、長町友禅館では加賀友禅の製作実演を見学できます。
土塀の続く町並みの中では、今も市民生活が営まれています。

加賀地区

安宅の関

如意の渡しでのエピソードを元にした、源義経が武蔵坊弁慶らとともに奥州藤原氏の本拠地平泉を目指して通るかきり弁慶が偽りの勸進帳を読み義経だと見破りはしたものの関守・富樫泰家の同情で通過出来たという、歌舞伎の「勸進帳」でも有名。

加賀温泉郷

主に小松市の粟津温泉、加賀市の片山津温泉、山代温泉、山中温泉の4つの温泉を表す名称として使われることが多く、加賀四湯とも呼ばれています。
粟津温泉：開湯1300年の歴史を持ち、泰澄により発見されたと伝えられています。開湯当時から旅館が今でも営業しており、長い歴史を持つ宿泊施設の一つに数えられています。
片山津温泉：加賀市市街地から北の方角の柴山瀧のほとりにあります。1653年（承応2年）に発見され、明治時代に入ってから温泉として開発された温泉郷です。
山代温泉：北陸3県でも最大級の温泉街の一つです。1300年以上の歴史があり、ヤタガラスの開湯伝説が残っています。北大路魯山人や与謝野晶子など多くの文化人が訪れた温泉郷です。
山中温泉：行基による開湯伝説があり、1300年の歴史があると伝えられています。蓮如や松尾芭蕉など多くの著名人が滞在し鶴仙溪やこおろぎ橋など散策地として人気の温泉郷です。

鶴仙溪

山中の温泉街に沿って流れる大聖寺川の溪谷で、上流のこおろぎ橋から黒谷橋までの約1キロの区間をいいます。溪谷沿いには遊歩道が整備され、S字型の斬新なデザインの「あやとりはし」、総ヒノキ造りの「こおろぎ橋」など紅葉の時期の眺めは見事です。また、松尾芭蕉を祀（まつ）った芭蕉堂や、書院造りの武家屋敷に九谷焼や尾形光琳の作品を展示した無限庵、鶴仙溪川床など周囲の見どころも多い散策スポットです。

お問い合わせ先
株式会社 JTB 中部 金沢支店
〒920-0917 金沢市下堤町30
TEL:076-264-2272 FAX:076-262-6156
営業時間 9:30～17:30（土・日・祝祭日 休業）

9. 会場・駐車場・ホテルのご案内

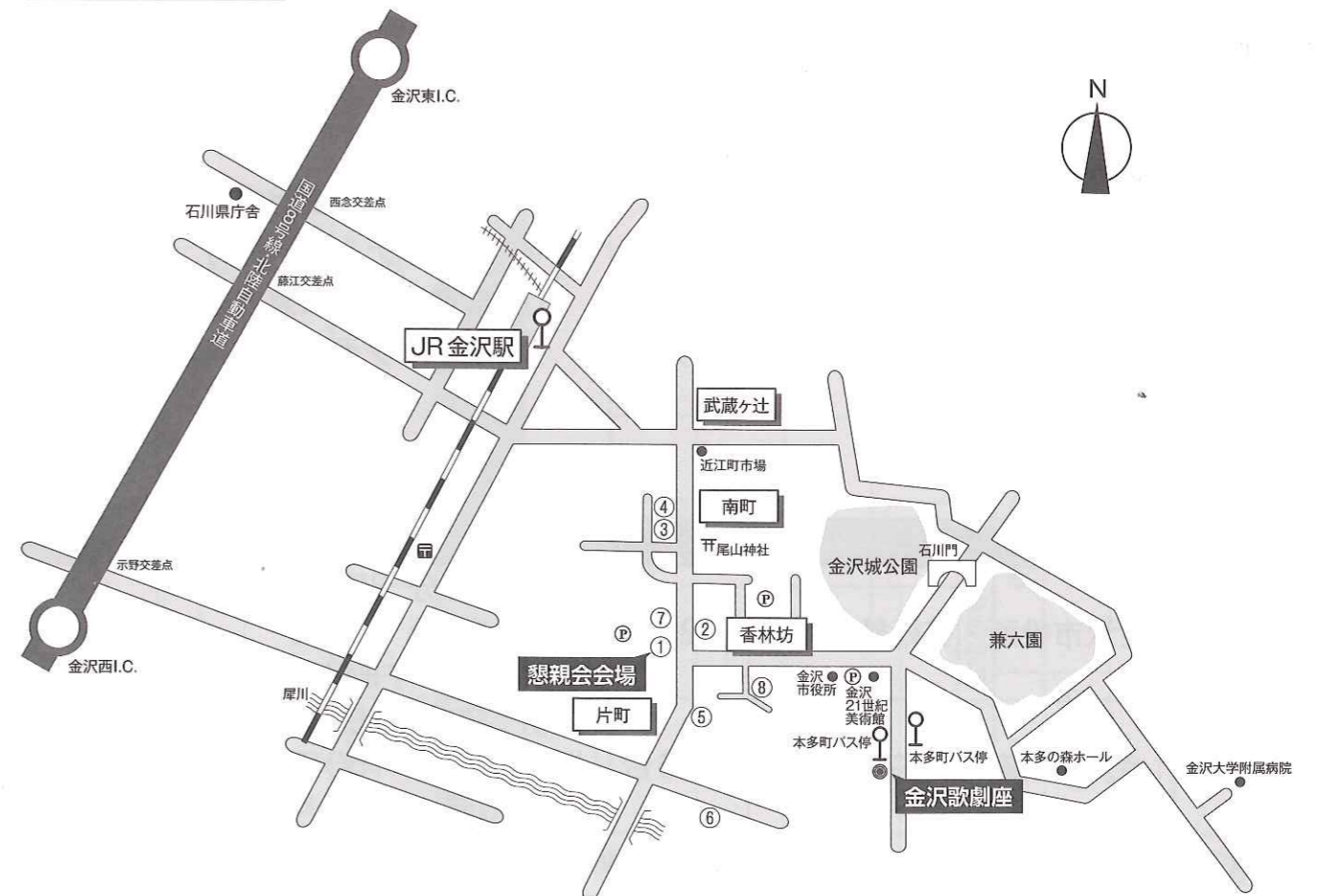


飛行機 (小松空港着)
札幌から……約1時間30分
東京から……約1時間
沖縄から……約2時間10分
小松空港から金沢駅行(市内経由)空港バスに乗り約60分で金沢駅到着
仙台から……約1時間05分
福岡から……約1時間20分

鉄道 (JR金沢駅着)
東京から……約3時間50分
上越新幹線(越後湯沢のりかえ)maxときーはくたか
大阪から……約2時間30分
サンダーバード
名古屋から……約2時間30分(※約3時間)
東海道新幹線(米原のりかえ)ひかりーしらさぎ ※しらさぎのみ

市内路線バス (JR金沢駅発)
JR金沢駅東口⑩番のりばより
『香林坊経由 東部車庫』バスに乗り『本多町』バス停で下車
JR金沢駅よりバスで20分
JR金沢駅よりタクシー15分

市内広域地図



金沢歌劇座周辺図



ホテル

- ① 金沢エクセルホテル東急 (懇親会会場)
- ② 金沢ニューグランドホテル
- ③ ホテルトラスティ金沢香林坊
- ④ 金沢ニューグランドホテルアネックス
- ⑤ アパホテル金沢中央
- ⑥ アパホテル金沢片町
- ⑦ 東横イン金沢兼六園香林坊
- ⑧ ホテルクラウンヒルズ金沢

駐車場

地図	駐車場名	収容台数	料金
P-1	金沢市役所・美術館駐車場	329台	最初：30分 350円 以降：30分 150円 午後11時～午前8時30分：1,000円
P-2	金沢歌劇座有料駐車場	76台	最初：60分 250円 以降：30分 150円 午後10時～午前8時：1,000円

※近隣駐車場は混雑が予想されます。公共交通機関でのご来場をおすすめいたします。

切り取り線

第7回全国精神保健福祉家族大会 参加・宿泊・懇親会・弁当等申込書

【送付先】 FAX:076-262-6156 E-Mail:kanazawa-taikai@cup.jtb.jp

平成26年 月 日 () 枚中の () 枚目

都道府県名		〒		参加証など(回答書)送付先 (勤務先・自宅)		JTB使用欄			
所属団体名		フリガナ		TEL		FAX			
申込代表者名									
No.	氏名 <small>ふりがな</small> かなざわ たろう	性別	年齢	参加種別 家族 当事者 一般 行政 学生	希望分科会 第1希望 第2希望 第3希望	懇親会 10/16	弁当 10/16 10/17 10/16	宿泊 10/15 10/16 第1希望 第2希望 第1希望 第2希望	備考 (同室者の氏名もしくは申込No.等) 金沢花子 (No.2) もしくは同じチームで同室
例	金沢太郎	男	40	一般	③ ④ ②	○ ○	○ ○	C-1 C-2 C-1 C-2	
1									
2									
3									
4									
5									

【交通手配欄】※JR券・航空券等のチケット手配をご希望の方は、下欄にご記入ください。

乗車日	便名(列車名)	乗車区間	申込者番号	お客様通信欄
往路 月 日		~		
復路 月 日		~		

①お申込はFAX・メールもしくは郵送にてお申込下さい。(トラブル防止の為、電話でのお申込はお受けしておりません)
 ②ご確認書(回答書)等郵送のため、必ず住所・氏名・電話番号をご記入下さい。
 ③枚数が足りない場合はコピーしてご利用下さい。
 ④ご不明な点、お問い合わせ等は右記までご連絡下さい。

JTB中部 金沢支店
 “第7回全国精神保健福祉家族大会”デスク
 担当/川田・武内
 TEL:076-264-2272 FAX:076-262-6156
 E-Mail:kanazawa-taikai@cup.jtb.jp

賛助会員の申し込み、出版物の注文は、FAXで!

「みんなねっと」の活動は、正会員(47 都道府県の家族会連合会)と、賛助会員(全国に約 13000 人)からの会費によって支えられています。

あなたも賛助会員になって、当会の活動を応援してください。

また、当会の活動を財政的に支援する「特別賛助会員」も募集しています(年額一口 5000 円)。

【賛助会員の申し込み】 □の中に✓チェックをしてください。

(会員期間は4月～翌3月です。申し込み月にかかわらず、4月号にさかのぼってお送りします)

平成__年度 個人賛助会員 3500 円(月刊みんなねっとを毎月1冊お送りします)

平成__年度 団体賛助会員 3000 円×()人(2人以上)

※なお7月以降のお申込みで、入会月から送付を希望する方は、300 円×翌年3月までの月数でも入会できます。ご希望の方は、下記にご記入ください。

→ 入会月より送付を希望します。(__月号より)

平成__年度 特別賛助会員 5000 円×()口(1口以上)

わたしたち家族からのメッセージ 統合失調症を正しく理解するために(1冊 200円)	冊
わたしたち家族からのメッセージ うつ病を正しく理解するために(1冊 200円)	冊
家族相談ハンドブック(1冊 700円)	冊
家族会員・支援者のための 家族会運営のてびき(1冊 800円)	冊
備考	

上記を注文します。

年 月 日

お名前 _____

ご住所 〒 _____

電話 _____

FAX _____

★全国精神保健福祉会までご注文をお送りください。

FAX 03-3987-5466

本と郵便振込用紙をお送りします。必要書類(見積書・請求書など)や銀行振込などの場合は上記の備考欄にご記入ください。

「月刊みんなねっと」はこんな内容で毎月お届けします

賛助会員のみなさんに毎月お送りしています。

- 知っておきたい精神保健福祉の動き
- お知らせします みんなねっとの活動
- さまざまなテーマの特集／家族のためのQ&A
- 私と子どものあゆみ一母として
- わかりやすい制度の話
- 連載 まちの診療所から
- 連載 統合失調症はどこまでわかったか
- 連載 発達障害の理解とサポート
- 連載マンガ 真澄こと葉のつれづれ日記
- みんなのわ（投稿紹介）

あした
天気になーれ！

私と子どものあゆみ一母として

広高 岡本智恵子

息子のこころ
息子は私が25歳
7月、阪神連続で年
3550Bありま
てからは、19歳
た、父は岡山の中
は広島の高松に強
た、家族は私と片
その下に娘、そし
のらへんした。

息子は東京の二
して、一学期の東
に進学しました。
1年が過ぎました。
20歳になるまで、
行くたことない、
定でアメリカへ旅
です。3か月経

知っておきたい
精神保健福祉の動き

障害者職業能力開発推進会議
【第2回・1月21日】
今回の議題は、①事例発表②
今後の施策の在り方について
で、事例発表の最初は東京都雇
用就業部から「東京都における
精神障害者及び発達障害者の職
業訓練について」でした。技能
習得訓練の企業内実習先を選定

「自立」のために重要な生活保
護制度は、これからどうなるか

「仕事をして生活する
のが一番だけど」

街の診療所から
の便い

増木 茂樹
増木 茂樹
増木 茂樹

特集
本人・家族をともに支える
訪問家族支援
みんなねっとフォーラム2013の
その①

3月5日(京都)、7日(東
京)、みんなねっとフォーラム
2013が開かれ、英国で訪問
家族支援をおこなっている3
名の方をお招きしおこなわ

精神疾患がある人や家族に役立つ出版物を発行しています

☆家族相談ハンドブック
A4判・76頁・定価700円(送料込)
家族会からの注文は1冊500円に割引
家族相談のテキストができました！
【内容】家族による家族支援／精神障がい
者の状況／精神障がい者家族の状況／家族
相談の意義と特徴／家族相談の目標／家族
相談の留意点／相談実習の進め方／家族相
談の方法／新しく家族相談事業を立ち上げ
たいときは／家族相談員の養成／家族相談
の事例



☆家族会員・支援者のための家族会運営のてびき
A4判・100頁・定価800円(送料込)
家族会からの注文は1冊600円に割引
家族会の設置から運営の仕方まで家族会
の活性化に役立つ「てびき」。【内容】精神
障がい者家族会とは／家族会活動をおこな
おう／運営・活動費(財政基盤)について／家
族会の組織強化をしよう／地域にとけこむ
活動への積極的参加／新しい家族会を家族会
につなげよう／新しく家族会を立ち上げよ
う／支援者・関係者の方々へ／資料編



☆シリーズ・わたしたち家族からのメッセージ A5判・定価200円(送料込)
家族会や家族教室などのテキストとして全国各地で活用されています。



- 「統合失調症を正しく理解するために」(48頁)
【内容】統合失調症はどんな病気か／統合失調症の経過と症状／治療と
リハビリテーション／統合失調症の「障がい」とは？／家族の接し方・
対応の仕方／生活を支援するサービス／暮らしに役立つ福祉制度／ほか
- 「うつ病を正しく理解するために」(56頁)
【内容】私のうつ病体験記(本人の体験)／見守って将来の手助け
をしてあげたい(母の体験)／細く長く、頑張りすぎないでいこう
ね(妻の体験)／うつ病の症状と治療(精神科医・仮屋暢聡)／家
族の接し方・対応の仕方／生活を支える支援制度／ほか

※ご注文は、前のページのFAX用紙をご利用ください